

ふるさと

自慢し隊

出勤!!



八森地区と峰浜地区それぞれの自慢を紹介するコーナー！
数ある自慢の中から、毎月1自慢ずつ紹介します。
私たちの町をもっと知って他の市町村に自慢しましょう。

高峰山(たかぼつやま)



塙川地区のシンボル高峰山

「雲晴れわたる高峰の〜」と塙川小学校の校歌にも登場する標高367メートルの高峰山。山頂には高峰薬師堂が祀られ、古くから信仰の対象ともなっています。

塙川小学校では全校児童で登山するのが毎年の恒例行事となっており、塙川地区のシンボルの存在になっています。

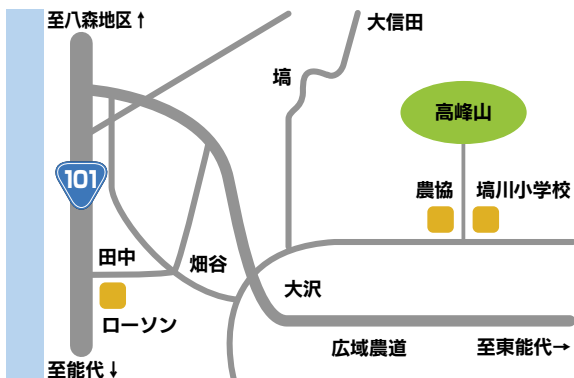
平成5年にはこの登山道に700本の桜の苗木が植栽され、春になると満開の桜が咲き誇ります。

平成12年には頂上に広場とトイレが整備され、登山道も部分的に舗装されていますので、自動車でも頂上まで登ることができ

ます。
頂上からは峰浜地区が一望でき、日本海や能代市、鳥海山まで眺望することができます。一度訪れてみてはいかがでしょうか。



山頂からの眺望



水の美味しさに「カンロ、カンロ」名水「お殿水」

時は寛永4(1627)年、津軽の殿様・2代目信牧公が久保田城から八森道を通って帰国する途中の出来事でした。人気のないこの地にカゴを止め休憩し、街道わきの清水を飲んだところ、あまりのおいしさに「甘露、甘露」とほめたたえたのが、命名のいわれです。このお殿水は、道の駅「はちもり」の中にあり、世界自然遺産白神山地を水源とする秘境の水です。この水の美味しさが評判となつて、町内外からたくさんの人々が水を汲みにやってきます。水



汲み場の前にはお殿様気分になれる「お約束」の記念撮影ポイントもあります。道の駅が休みのときでも自由に水を飲むことができますので、ドライブの休憩などに立ち寄って「カンロ、カンロ」を味わってみてはいかがでしょうか。

